

FMたじみ  
PiPiホットステーション763

みずたに まりな
 ピックアップパーソナリティー「水谷麻理奈」さん

担当番組

有頂天で行こう

放送日 日曜日

時間 午後3時～5時

自己紹介

小さいころから音楽が好きで、普段はピアノ講師や演奏活動をしています。最近ではバンドでボーカルを担当していて、音楽バーでオールディーズの曲を歌うなど音楽づけな毎日を送っています。地元の多治見でラジオのお仕事ができることに感謝の気持ちでいっぱいです。



番組への意気込み

「今週も頑張るぞ〜!」と思ってもらえるような放送にしたいです。ラジオを通してたくさんの皆さまと一緒に「笑顔」になれるように頑張ります。

問 FM たじみ ☎(21)3370 **FAX** (21)3371

E-mail info@fmpipi.co.jp

HP http://www.fmpipi.co.jp



災害時も安心! ラジオがなくてもホームページから放送を聴けます ▶▶

 **消費生活のお話** 

**成人になると巻き込まれやすくなる?
 消費者トラブル**

全国の消費生活センターなどに寄せられる相談をみると、20歳になった若者(成人)からの相談件数は未成年者と比べて多く、その契約金額も高額です。満20歳で未成年者契約の取消しという保護がなくなり、社会経験が乏しい若者が、悪質業者に狙われ、消費者トラブルに巻き込まれます。

契約はいったん結ぶと、契約当事者として責任が発生します。契約を結ぶ際には、成人として契約責任を負う立場であることを自覚し、安易な気持ちで契約することはやめましょう。

万が一トラブルに巻き込まれた場合、一人で抱え込まず周りに助けを求め、早めに相談してください。

「お金がない」は断り言葉になりません。勇気をもって「契約しません」と伝えましょう。

問 ぐらし人権課 加藤(千) ☎(22)1134

消費者ホットライン ☎188

教育最前線! ~ 土曜学習講座「多治見子ども議会」~

問 教育研究所 宮島 ☎(23)5920

土曜学習講座「わがまち 多治見大好き講座」の最終講座は、2月18日(土)に開催する「多治見子ども議会」です。市議会の仕組みについて学んだり、本庁舎5階にある議場で市議会を体験したりします。代表の児童・生徒の質問には、通常の一般質問同様、市長、副市長、各部長ら市の執行部が答弁をします。市長室や議長室も見学する予定です。

平成27年度の「多治見子ども議会」では、参加者の中から9人の希望者が登壇し、市の執行部へ質問をしました。質問者からは「市長をはじめ、部長の皆さんが小・中学生の質問にとっても丁寧に答えてくださったのが印象に残っています。普段の議会がどんなふうに行



▲市長室を見学する参加者

われているか分かりました。」という感想が届きました。その他の参加者からも「ぼくたちの生活のルールの一つ一つがこう



▲議場での様子

やって決められているんだなあとよく分かりました。」「改めて自分の住む市のことを考える良い機会となりました。」などの感想が届きました。

議場の議員席に座る、登壇して質問をする、どきどきするかもしれませんが普段はできない貴重な体験です。そして、多治見をより良いまちにするための願いを提案したり、疑問に思うことを聞いてみたりする絶好の機会です。今年の参加者にも是非挑戦してもらい、より良いまちにする仕組みを体験的に学んでもらいたいと思っています。